

# 中国大会競技中の審査員及び補佐員の作業

2023年6月15日 岡山ZIPアリーナ(サブアリーナ)

区分	項目	内容	審査員	補佐員(A/Bコート)					事務局
				A	B	C	D	E	
競技前準備	選手の呼び出し	選手をコートに誘導							
	選手への説明	使用コート・資機材を説明 (準備時間 3分) 「選手の方はこのコートで競技をし、この資機材を使用します。 送風機はコート側のコンセント、ポリッシャーとバキュームは後ろ側のコンセントを使用してください」							
	選手への指示	資機材の点検及びセットを指示 「用意された赤パット・ケース・水拭き用ラグ・ワックス用ラグとホルダー、タオル、ダストクロス・モップの柄の長さをセットしてください その他の資機材も確認してください 準備が済みましたら、スタートラインに立ってください」 ※選手自身でのコードの巻き直しは可能です							
競技中	競技開始時	競技開始の合図「競技はじめ！」※ストップウォッチスタート	●						
	競技終了	選手の「終わりました」の合図で、ストップウォッチ停止 競技タイムの発表と退出の案内をコールする	●						
競技後作業	採点表の運搬	採点表に記入漏れが無いか確認し、事務室へ運ぶ							●
	次の次の選手に指示	水拭き用モップ、ワックス用ラグ、タオル、ダストクロスを装着したヘッドをケースに収めるよう指示 モップの柄の長さを調整するよう指示(クリップをしっかり締めてもらう) 準備が出来たら待機するように指示し、赤パットを渡す							
	掲示物変更	掲示してある選手名を変える							
資機材・競技コートの復旧作業	コート乾燥後使用済みの資機材の処理	ちり取りのゴミを回収							
		カート袋から使用済みダスタークロス・赤パット・飛散防止カバーバキュームのウオンドを取り出す							
		カート下段から緑のマットを取り出し、飛散防止カバーと共に水滴を拭きとる。赤パットは回収する							
		バキュームのウオンドとホースのつなぎ目が緩んでいないか確認し水滴を拭き、カートの袋に戻す							
	モップとタオルを洗う(モップは競技中SKにてしっかり洗う)								
	バキュームのタンク内の汚水をバケツに移し空にし、セットする								
	消耗品の補充	ワックス容器にワックスをラインにあわせて補充 ポリッシャーのタンクに洗浄液を上段ラインに合わせて補充							
コート乾燥後資機材のセット	カートの中段にワックスの容器をセット カートの上段にマイナスドライバーをセット カートの下段にポリッシャーマット(緑)・パット台・飛散防止カバーをセット(赤パットは選手が持ち込みセットする) ポリッシャーのcockの開閉、ホース等外れていないか点検 ポリッシャー・バキュームのコードが乱れていたなら巻き直す								
コートの準備	コートの床面をチェックし、乾いていない場合はモップで乾拭きする 送風機を止めて、コードを上段へ巻いて置き、定位置に置く 湿らせたおが屑を定量散布し、机上のイスをおろす おが屑は毎回同じ人が同じ様に巻く(50ml)								

A	春木新矢(西日本建物管理)・前田義彦(日本ビル)
B	高上和義(瀬戸内ビルS)・橋本雄矢(オクスCo.)
C	宮下桂一(明和ビルAS)・高杉泰也(日建)
タイムキーパー	藤下昌司(創示社)
E・コート確認	藤井達也(倉敷警備保障) 福本悦美(愛染会)

応援団案内	川上憲一(サビックス)瀬尾雅治(三洋K)
受付・弁当	小川亮人(大永)永谷宏(日建)
フェア業者案内	萩内理恵子・山口かりん(大永)
駐車場	高上浩一(瀬戸内B)
8:00~9:30	菊池剛・清水圭(日建) 東賢資・猪木博文(日建)
記録係	岩崎慎太郎(日本ビル) 藤原勝久(愛染会)

